

Web 開催, 2020 年 10 月 3-4 日, 同学術大会プログラム抄録集: 126 頁, 2020.

- 10) 羽賀健太, 山崎 学, 丸山 智, 船山昭典, 小林正治, 田沼順一: 癌関連線維芽細胞と口腔扁平上皮癌細胞の相互作用における TGF- β /SOX9 経路の役割. 第 62 回歯科基礎医学会学術集会, 鹿児島, 2020 年 9 月 11 日, 抄録集: PM1-20, 2020.
- 11) 木村龍弥, 高 昇将, 青柳裕仁, 金谷 貢, 魚島勝美: メタライズによるジルコニア新規表面処理法の検討. 令和 2 年度新潟歯学会総会および第 1 回例会, 新潟. 2020 年 7 月 4 日, 同学術集会プログラム・抄録集: 13 頁. 2020.
- 12) 干川絵美, 佐藤大祐, 鈴木絢子, 羽賀健太, 多部田康一, 泉 健次: 画像解析による口腔ケラチノサイトの細胞増殖能の非侵襲的評価. 令和 2 年度 第 53 回新潟歯学会総会ならびに第 1 回例会, 新潟, 2020 年 7 月 4 日, 新潟歯学会誌 50(2): 70 頁, 2020.
- 13) 木村龍弥, 三井田慶斗, 高 昇将, 青柳裕仁, 大川成剛: ジルコニアへの新規表面処理による接着強さへの影響. 第 75 回日本歯科理工学会学術講演会, Web 開催, 2020 年 4 月 18 日. 同学術大会プログラム抄録集: 2 頁, 2020.
- 14) 羽賀健太, 山崎 学, 船山昭典, 金丸祥平, 三上俊彦, 新美奏恵, 小林正治, 田沼順一: 癌関連線維芽細胞は口腔扁平上皮癌において TGF- β /SOX9 経路介して遊走および浸潤を促進する. 第 74 回 NPO 法人日本口腔科学学会学術集会, 新潟 (Web 開催), 2020 年 4 月 15 日, Web 抄録集: P-078, 2020.

【受賞】

- 1) 鈴木絢子, 兒玉 泰洋, 山口 勇, 岸本 一真, 干川 絵美, 羽賀 健太, Orakarn Suebsamarn, 小松 隆史, 水野 潤, 泉 健次: 表面をマイクロパターン化した魚うるこコラーゲン製材のヒト上皮組織の欠損再建材としての利用可能性の検証. 日本歯科医学会第 36 回歯科医学を中心とした総合的な研究を推進する集い, 優秀発表賞, 2021 年 3 月 17 日.
- 2) Nor Akmal bin Jabir, 木村勇雄, 金谷 貢: 色素可溶化法による油性界面活性剤の臨界ミセル濃度の評価. 2020 年度材料技術研究協会討論会シルバー口頭講演賞, 2020 年 12 月 4 日.
- 3) 木村龍弥, 三井田慶斗, 高 昇将, 青柳裕仁, 大川成剛: ジルコニアへの新規表面処理による接着強さへの影響. 第 75 回日本歯科理工学会学術講演会 研究奨励賞 大学院生部門, 2020 年 4 月 18 日.
- 4) 羽賀健太: 癌関連線維芽細胞は口腔扁平上皮癌において TGF- β /SOX9 経路介して遊走および浸潤を促進する. 第 74 回 NPO 法人日本口腔科学学会学術集会

Web 学会賞, 2020 年 4 月 15 日.

【その他-特許出願・特許取得】

- 1) 泉 健次, 鈴木絢子, 水野 潤, 岸本一真, 小松隆史, 大澤康暁: マイクロパターン化コラーゲンゲル作製用ステンレス製モールド. 国内特許取得出願中 (出願人:新潟大学, 早稲田大学, 小松精機工作所), 特願 2021-054133. 2021 年 3 月 26 日.
- 2) 泉 健次, 加藤寛子, 前田 竜, 河上貴宏, 山口 勇: 細胞培養方法及び培養組織 (出 願 国: 日本) 出願人: 新潟大学, 多木化学株式会社. 出願日: 平成 28 年 2 月 23 日. 特許取得: 登録番号: 特許第 6 7 5 8 6 1 6 号. 登 録 日: 令和 2 年 9 月 4 日
- 3) 泉 健次, 三輪慶人, 桑江博之, 水野 潤, 兒玉泰洋, 山口 勇: 線維化コラーゲンゲル作製用鋳型材料. 国内特許取得出願中 (出願人: 新潟大学, 早稲田大学, 多木化学株式会社), 特願 2018-145182. 2018 年 8 月 1 日. 公開広報発行中.
- 4) 泉 健次, 鈴木絢子, 三輪慶人, 桑江博之, 水野 潤, 兒玉泰洋, 山口 勇: 口腔粘膜上皮細胞培養用の架橋線維化コラーゲンゲル. 国内特許取得出願中 (出願人: 新潟大学, 早稲田大学, 多木化学株式会社), 特願 2018-242505 2018 年 12 月 26 日出願中. 公開広報発行中.
- 5) 泉 健次, 干川絵美, 佐藤大祐, 木森義隆: 細胞の品質評価方法, 品質評価システム及び品質評価プログラム. 国内特許取得出願中 (出願人: 国立大学法人新潟大学, 学校法人金井学園), 特願 2018-149488 2018 年 8 月 8 日出願. 2020 年 2 月 13 日公開 (特開 2020-022412).

【その他-新聞掲載】

- 1) 泉 健次, 鈴木絢子: 【先端技術】魚のコラーゲンで口の傷を治す. 日経産業新聞, 2021 年 1 月 12 日発行, 第 6 面.

【その他-学内プレスリリース】

- 1) 泉 健次, 鈴木絢子: 歯工連携による口の傷を治す材料の開発 -ヒトの構造を模倣するものづくり- 掲載新聞: 日経産業新聞. 2020 年 12 月 18 日.

予防歯科学分野

【著 書】

- 1) 小川祐司: 第 1 章 I 口腔保健, デンタルスタッフの口腔衛生学 (泉福英信ほか編), 医歯薬出版, 東京, 2-5, 2020.

- 2) 小川祐司: 第16章 I 世界の保健医療の動向と方向性, II 国際保健医療の交流・協力, 新編衛生学・公衆衛生学(安井利一ほか編), 医歯薬出版, 東京, 240-242, 2021.
- 3) 小川祐司, 埴岡 隆, 小島美樹, 田野ルミ: 歯科における簡易禁煙支援—WHO によるグローバルスタンダード—, 口腔保健協会, 東京, 印刷中, 2021.
- 10) Katsura K, Funayama S, Ito K, Nohno K, Kaneko N, Takamura M, Soga M, Kobayashi T, Hayashi T: Radiological imaging features of the salivary glands in xerostomia induced by an immune checkpoint inhibitor. *Oral Radiol*, in press, 2021.
- 11) Yamamoto A, Kubota T, Komatsu Y, Nohno K, Yasuda T, Takahashi T, Torikata R, Tsumori N, Shibutani T, Umeda M, Yoshie H: Efficacy of Erbium: YAG laser for regenerative surgical treatment of peri-implantitis: clinical, microbiological, and biomarker analyses. *Int J Periodontics Restorative Dent*, in press, 2021.

【論文】

- 1) Herath C, Nandasena T, Thwin KM, Abeysundara A, Ratnayake S, Ogawa H, Miyazaki H, Maeda T: Effectiveness of school-based fluoride mouth rinsing program in school children from Kandy District, Sri Lanka. *Stoma Edu J*, 7 (1): 07-14, 2020.
 - 2) Kubota Y, Pech NS, Durward C, Ogawa H: Early childhood caries status and its associated factors among young children in a rural area of Cambodia. *Pediatr Dent J*, 30 (1): 17-23, 2020.
 - 3) Yoshihara A, Kaneko N, Miyamoto A, Nohno K: Interaction between and impact of IL-6 genotype and α -tocopherol levels on periodontal condition in aging individuals. *Journal of Periodontal Research*, 56(1): 139-146, 2021.
 - 4) Karawekpanyawong R, Ogawa H: Periodontal Health and Nutritional Status in the Elderly: Systematic Review. *Current Oral Health Reports*, 7: 174-178, 2020.
 - 5) Petersen PE, Baez R, Ogawa H: Global application of oral disease prevention and health promotion as measured ten years after the 2007 World Health Assembly statement on oral health. *Community Dentistry and Oral Epidemiology*, 48(4): 338-348, 2020.
 - 6) Yoshihara A, Suwama K, Miyamoto A, Watanabe R, Ogawa H: The relationship between sucrose intake in coffee or tea, and root or coronal caries in an elderly Japanese population. *Community Dental Health*, 37(3): 185-189, 2020.
 - 7) Nomura Y, Kakuta E, Kaneko N, Nohno K, Yoshihara A, Hanada N: The Oral Microbiome of Healthy Japanese People at the Age of 90. *Applied Sciences*, 10(18): 6450, 2020.
 - 8) Kubota Y, Pech NS, Durward C, Ogawa H: Association between early childhood caries and maternal factors among 18- to 36-months-old children in a rural area of Cambodia. *Oral Health Prev Dent*, 18: 973-980, 2020.
 - 9) Yoshihara A, Suwama K, Miyamoto A, Watanabe R, Ogawa H: Diet and root surface caries in a cohort of older Japanese, *Community Dentistry and Oral Epidemiology*, in press, 2021.
 - 12) 埴岡 隆, 谷口奈央, 小島美樹, 小川祐司: WHO 推奨 歯科簡易タバコ介入と口腔インプラント治療. *Japanese Journal of Maxillo Facial Implants*, 19(2): 59-64, 2020.
- #### 【商業誌】
- 1) 小川祐司: WORLD HEALTH REPORT 3. COVID-19 による歯科界の動き. *日本歯科評論*, 80(7): 160-161, 2020.
 - 2) 西真紀子: 海外ジャーナル Watching 一対一の口腔衛生指導は本当に効果がある? 月刊デンタルダイヤモンド, 45(7): 95-95, 2020.
 - 3) 西真紀子: 海外ジャーナル Watching 低フォスファターゼ症 (HPP) の歯限局型の特徴. 月刊デンタルダイヤモンド, 45(15): 83-83, 2020.
 - 4) 西真紀子, Ericson D: カリエスリスク その評価方法とカリオグラム. *歯科衛生士*, 44(7): 24-46, 2020.
 - 5) 西真紀子: Essay from Dentist 力をあわせてその先に(12) ともに患者さんのために. *デンタルハイジーン*, 40(10): 1122-1123, 2020.
 - 6) 小川祐司: WORLD HEALTH REPORT 5. COVID-19 感染下における定期健診・口腔内クリーニング・予防処置. *日本歯科評論*, 80(11): 152-153, 2020.
 - 7) 西真紀子: 人びとから求められている予防歯科 (1) 舵取りは院長次第! ザ・クインテッセンス, 40(1): 84-85, 2021.
 - 8) 西真紀子: 人びとから求められている予防歯科 (2) 予防歯科講座のパラドックス. ザ・クインテッセンス, 40(2): 96-97, 2021.
 - 9) 西真紀子: 人びとから求められている予防歯科 (3) 水が流れているのなら蛇口を閉じよう! ザ・クインテッセンス, 40(3): 104-105, 2021.
 - 10) 小川祐司: WORLD HEALTH REPORT 7. 口腔保健施策の発展に向けて 一第148回 Executive Board (WHO 執行理事会). *日本歯科評論*, 81(3): 154-155, 2021.
- #### 【研究費獲得】

- 1) 皆川久美子：メタボリックシンドローム有病者における歯周病と認知症の関連：日本学術振興会科学研究補助金，若手研究(B)，15K20640，2020.
- 2) 金子 昇，濃野 要：口腔細菌叢のメタゲノム解析によるドライマウスの病態解明，日本学術振興会科学研究費補助金，基盤研究(C)，19K10421，2020.
- 3) 高 昇将：ロングスパンブリッジ用新規 CAD/CAM 用レジンの開発およびその臨床応用：日本学術振興会研究活動スタート支援，19K24114，2020.
- 4) Thwin KM: Effects of school-based fluoride programs in Myanmar children. 日本学術振興会研究活動スタート支援，19K24162，2020.
- 5) 小川祐司，山田貴穂，濃野 要，皆川久美子：糖尿病患者の脳梗塞リスクに対する抗菌的歯周治療の有用性に関するランダム化比較試験：日本学術振興会科学研究補助金，基盤研究(C)，20K10291，2020.
- 6) 船山さおり，濃野要：自発性異常味覚の苦味の正体にせまる，日本学術振興会科学研究費補助金，基盤研究(C)，20K10264，2020.
- 7) Karawekpanyawong R : Supportive Factors and Barriers to Healthy Eating among Partial Dentate Older Persons in Niigata City: Qualitative Study. 富徳会留学研究者研究助成金，2020.

【招待講演・シンポジウム】

- 1) Thwin KM: Global Perspectives on Caries Prevention. Myanmar Dental Association Mid-Year Digital Conference 2020, Yangon (Myanmar), 2020 年 8 月 16 日.
- 2) Karawekpanyawong R: International Dental Practice during COVID-19 Pandemic: Japan's Perspectives. Virtual Meeting on Practical Dentistry in COVID-19 Pandemic, Bangkok (Thailand), 2021 年 2 月 22 日.
- 3) Eto Y: Lesson, Learn; Oral Health Promotion Strategy for Ageing Population in Japan. Oral Health Promotion for Ageing Population, Webinar, 2021 年 3 月 31 日.
- 4) 小川祐司：高齢者口腔保健調査研究、アジア版共通プロトコールの作成を目指して。第 69 回日本口腔衛生学会総会 シンポジウム 2 (web 開催)，2020 年 4 月 25 日.
- 5) 小川祐司：歯科タバコ介入基調討論会。第 69 回日本口腔衛生学会総会 禁煙推進委員会シンポジウム (web 開催)，2020 年 4 月 26 日.

【学会発表】

- 1) Thwin KM, Lin WT, Nohno K, Ogawa H. Clinical and Microbial Evaluation of Dental Caries among Myanmar School Children. 34th Annual Scientific Meeting of the

- International Association for Dental Research (IADR) SEA Division, Bangkok (Thailand), Virtual Meeting, 2020 年 11 月 26 日.
- 2) Karawekpanyawong R, Nohno K, Kubota Y, Ogawa H: Decreased Masticatory Performance, Salivation, and Tooth numbers in Relation to Lower Micronutrient Intake in Older Adults. 34th Annual Scientific Meeting of the International Association for Dental Research (IADR) SEA Division, Bangkok (Thailand) , Virtual Meeting, 2020 年 11 月 26 日.
- 3) Hoshino T, Kaneko N, Yoshihara A, Suwama K, Ito Y, Tanaka J, Narita I, Ogawa H: Associations of Antibody Levels to *Porphyromonas gingivalis* and Atrial Fibrillation. 34th Annual Scientific Meeting of the International Association for Dental Research (IADR) SEA Division, Bangkok (Thailand) , Virtual Meeting, 2020 年 11 月 26 日.
- 4) 宮本 茜，葭原明弘，皆川久美子，金子 昇，濃野 要，市川 優，星野剛志，藤山友紀，平野真弓，小川祐司：乳歯における癒合歯および形成不全とその原因についての臨床的考察。第 69 回日本口腔衛生学会・総会，web 開催，2020 年 4 月 24-26 日，口腔衛生会誌 70: 106，2020.
- 5) 高 昇将，木村龍弥，三井田慶斗，青柳裕仁，金谷 貢：炭化ケイ素繊維への市販シランカップリング処理剤を用いたシランカップリング処理が繊維強化型レジンの曲げ強さに及ぼす影響について。第 39 回日本接着歯学会学術大会，web 開催，2020 年 10 月 3-4 日.
- 6) 埴岡 隆，谷口奈央，小島美樹，渡邊 功，小川祐司：わが国の歯科診療の実態に則した簡易タバコ介入・トレーニング法の開発。第 78 回日本公衆衛生学会総会，高知市，2019 年 10 月 23-25 日，日本公衆衛生学会総会抄録集，79: 352，2020.
- 7) 高 昇将，木村龍弥，三井田慶斗，青柳裕仁，金谷 貢，小川祐司：炭化ケイ素の短繊維による歯科用高分子材料の補強効果についての検討。日本歯科理工学会第 76 回学術講演会 (関東・中部地方会 合同学術講演会)，web 開催，令和 2 年 10 月 31 日.
- 8) 皆川久美子，葭原明弘，諏訪間加奈，小川祐司：腎機能と歯の本数との関連。令和 2 年度甲信越北陸口腔保健研究会第 31 回総会・学術大会，弥彦村，誌上開催，2020 年 11 月 1 日，口腔衛生会誌，71(1)：52，2021.
- 9) 田中 梓，小川祐司，濃野 要：義歯による咬合回復を優先した症例。令和 2 年度甲信越北陸口腔保健研究会第 31 回総会・学術大会，弥彦村，誌上開催，2020 年 11 月 1 日，口腔衛生会誌，71(1)：53，2021.
- 10) 渡辺真光，濃野 要，星野剛志，田村浩平，小川祐

司：地域在住の後期高齢者における転倒リスク因子としての現在歯数。令和2年度第2回新潟歯学会例会，新潟，2020年11月7日，新潟歯学会誌，50(2)，81，2020。

- 11) Karawekpanyawong R, Nohno K, Kubota Y, Ito K, Funayama S, Ogawa H: Decreased Masticatory Performance, Salivation, and Tooth numbers in Relation to Lower Micronutrient Intake in Older Adults. 令和2年度第2回新潟歯学会例会，新潟，2020年11月7日，新潟歯学会誌，50(2)，81-82，2020。
- 12) 高 昇将，三井田慶斗，木村龍弥，青柳裕仁，金谷 貢，魚島勝美：歯科用高分子材料を強化するために必要な炭化ケイ素短繊維の繊維長の検討。令和2年度(公社)日本補綴歯科学会関越支部学術大会，誌上開催，令和2年11月8日。

【受賞】

- 1) 皆川久美子：歯科医師および歯科衛生士数と歯科診療所で担うことのできる診療内容との関連(平成24年新潟県歯科医療機能連携実態調査より)。第69回日本口腔衛生学会 論文奨励賞

【その他】

- 1) Ogawa H, Nishi M, Karawekpanyawong R, Nohno K: Oral Health / Guidance on COVID-19 for the care of older people and people living in long-term care facilities, other non-acute care facilities and home care. WHO Western Pacific Regional Office, 2020.
- 2) Glick M, Williams D, Cheung D, Clark P, Listl S, Mathur M, Mossey P, Ogawa H, Sereny M: Delivering Optimal Oral Health for All, FDI Vision 2030, World Dental Federation, 2021.
- 3) Ogawa H, Karawekpanyawong R, Hoshino T, Pathak B: Fact sheet "The Effects of E-cigarettes on Oral Health", World Dental Federation, 2021.
- 4) 小川祐司：ウィズ新型コロナウイルス感染症における「予防的歯科診療」，日本歯科医師会新型コロナウイルス感染症について報告，2020。
- 5) 西真紀子：ニューノーマル 口腔ケアはどう変わる？ ウイルスは医科と歯科を区別しない。よぼう医学，(537)：13-13，2020。
- 6) 小川祐司：にいがたケンジュプロジェクト／感染症予防に大事な口腔ケア～注目は“舌”～，BSN『ゆうなび』特集，2020年7月30日。
- 7) 小川祐司：ウィズコロナでの歯科口腔保健ー各国の対応と課題ー，日本口腔衛生学会新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策検討本部および作業部会報告，2020。

- 8) 西真紀子：ニューノーマル 口腔ケアはどう変わる？ 高齢者の口腔保健を守る。よぼう医学，(538)：13-13，2020。
- 9) 小川祐司：WHO 協力センター報告 新潟大学大学院医歯学総合研究科 WHO Collaborating Centre for Translation of Oral Health Science ～人材育成と活動支援を通じた口腔保健の推進～。目で見るとWHO 2021 冬号，日本WHO協会 (75)：16-17，2020。
- 10) 西真紀子，Birkhed D：ニューノーマル 口腔ケアはどう変わる？ フッ化物配合歯磨剤を使った“2+2+2”の歯磨きテクニック。よぼう医学，(539)：12-12，2021。
- 11) 小川祐司：巻頭言 ニューノーマルでの口腔健康。口腔衛生会誌，71(1)：1，2021。

う蝕学分野

【著書】

- 1) 野杻由一郎，竹中彰治：難治症例の実態と対応ーバイオフィーム感染症への対応。Must of difficult case (北村和夫編著)，24-29 頁，デンタルダイヤモンド社，東京，2020。
- 2) 野杻由一郎：バイオフィームが語る残す歯・抜く歯。周術期口腔機能管理(白砂兼光監，吉岡秀郎編)，62-63 頁，医歯薬出版，東京，2020。
- 3) 野杻由一郎他監修：洗口液とその使い方ガイドブック(竹中彰治編・著)，ジョンソンエンドジョンソン，2021。

【論文】

- 1) Yoshida N, Edanami N, Ohkura N, Maekawa T, Takahashi N, Tohma A, Izumi K, Maeda T, Hosoya A, Nakamura H, Tabeta K, Noiri Y, Yoshida K: M2 phenotype macrophages colocalize with Schwann cells in human Dental Pulp. J Dent Res 99(3): 329-338, 2020.
- 2) Ohsumi T, Takenaka S, Sakaue Y, Suzuki Y, Nagata R, Hasegawa T, Ohshima H, Terao Y, Noiri Y: Adjunct use of mouth rinses with a sonic toothbrush accelerates the detachment of a *Streptococcus mutans* biofilm: an in vitro study. BMC Oral Health 20(1): 161, 2020.
- 3) Edanami N, Yoshida K, Shirakashi M, Ibn Belal RS, Yoshida N, Ohkura N, Tohma A, Takeuchi R, Okiji T, Noiri Y: Impact of remnant healthy pulp and apical tissue on outcomes after simulated regenerative endodontic procedure in rat molars. Sci Rep 10(1): 20967, 2020.
- 4) Hasegawa T, Takenaka S, Oda M, Domon H, Hiyoshi T, Sasagawa K, Ohsumi T, Hayashi N, Okamoto Y, Yamamoto H, Ohshima H, Terao Y, Noiri Y: Sulfated